

■ 副専攻の紹介

副専攻は、他の専攻に所属している学生でも、ある特定の目的に沿って専攻教育科目などの履修を終えると、卒業時に大学がその専門性を認定する制度です。(※ 副専攻プログラムは卒業要件ではありません)。

| 副専攻 名称 | 説明 (教育目標・内容) |
|---------------|---|
| 1. 国際貢献 | アジアや環太平洋地域で活躍する人材を育成するため、沖縄・日本の文化社会の理解とあわせて「国際系」の諸科目を履修する。 |
| 2. 日本語教師 | 海外で日本語を教えてみませんか。この副専攻では日本語を教授できる十分な知識や技術を身に着けることを目的とする。24 単位を履修することにより、学長認定の日本語教師免許状が発行され、海外で日本語を教えるパスポートとなります。 |
| 3. 英語 | 現代の国際社会で英語の習得は必須です。IT 産業や観光産業にも役に立つ英語を用いて職場や日常生活、会議等で通用する実践的な英語力を身につけことを目標とします。24 単位の履修することにより副専攻が認められます。 |
| 4. ビジネスマネジメント | ビジネスの基礎理論と、簿記や情報処理、マーケティングリサーチなどの応用・実践のスキルに関する授業科目を履修する。 |
| 5. 心理 | 人間行動を理解しつつ、集団における人間関係や協働を楽しく効果的なものにする方法を学べる科目構成です。 |
| 6. ネットワーク技術 | LAN/インターネット接続型ネットワークの構築・管理・運営の高度なスキルを有する人材を育成する。 |
| 7. システム開発 | イントラネットとデータベース知識を有し、それらの管理・運営とコンピュータによる問題の発見とその解決を行える人材を育成する。 |
| 8. 情報管理 | プログラミングやシステム設計の知識を有し、コンピュータによる問題の発見とその解決を行える人材を育成する。 |
| 9. デジタルコンテンツ | Web コンテンツや Web アプリケーションを作成する知識と技術を有し、それらの管理・運営を行える人材を育成する。 |
| 10. 観光ビジネス | 地域社会及び国際社会において観光産業の振興に貢献できる実践能力を備えた人材を育成する。 |